

平成31年度「前期選抜」、「後期選抜」についての主な意見等について

(中)：中学校の意見 (高)：高等学校の意見

	意見等	対応
入学者選抜制度等に 係るもの	(中) 期待する生徒像は、受検生や保護者にわかりやすく、より具体的な表現にしてほしい。	○各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年千葉県公立高等学校入学者選抜方法等改善協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学者選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。
	(中) 志願変更の期間が週明けの1日半だと時間的に厳しい。	
	(中) 志願変更の日程は、後期の出願後最低1日は進路指導ができる日 を設けてほしい。 (高) 志願変更受付と選抜の間にもう1日あげ余裕のある選抜日程に してほしい。	
	(中) 調査書の総合所見の必要性があるのかどうか疑問に感じる。 行動の記録の〇の数で加点という学校があるが、主観的な評価 なので加点にするべきではない。	
	(中) もう少し難易度が高い問題があってもよい。 年ごとに難易度を変動するのは避けていただきたい。 (高) 学校ごとに問題のタイプを選べるようにしてほしい。	
	(高) A3の解答用紙は大きすぎて物を落とす受検生が多いのでB4 の解答用紙にしてほしい。	
(中) (高) 休み明けの検査日はやめてほしい。		
その他	(中) インフルエンザの対応等について、学校間で統一してほしい。	○インフルエンザ等受検者に緊急の事態が生じた場合の 対応については、各高等学校に実施細目を配付し、連絡 体制の確立を図るようになっています。公正・公平な選抜 の実施に向け、各高等学校に引き続き働きかけていきま す。
	(中) 出願時に志願者が長時間待たされた学校があった。	○各地区の実施要項説明会で、高等学校に対して、ミス を起こさないよう慎重に受付事務を行いつつ、志願者に 配慮して、迅速に事務手続が進むよう、効率的な受付事 務体制の整備をお願いしました。併せて、中学校に対し ても、午前と午後に分散して志願者に出願させるなどの 御協力をお願いしました。